

# 演習 I

担当者 岩崎 勇

開講時期 通年 単 位 4

## ●講義の概要

国際財務報告基準（IFRS）との統合化を進めているわが国においては、会計基準の変更が急激に進んでいる。このようなトレンドを背景として、本演習では、現代会計に関する主要な文献を精読しつつ、修士論文の作成のための知識の修得を目指す。

## ●講義の到達目標

わが国の会計基準と国際財務報告基準（IFRS）の異同点、及び両者の関係についての知識を修得すること。

## ●講義計画

- 第1回 前期研究計画の確認
- 第2～15回 演習テーマに関する基本的文献の講読とディスカッション
- 第16回 後期研究計画の確認
- 第17～30回 受講生の関心の深いテーマを掘り下げた文献研究とディスカッション

## ●成績評価基準と方法

出席状況、報告内容及びレポートなどをもとに総合評価する。評点配分は、次の通りである。報告内容50点、レポート50点（合計100点）

（注）出席回数が3分の2以下のときには、成績評価の対象としない。

## ●テキスト又は参考文献

〔テキスト〕授業中に適宜指示する。

〔参考文献〕岩崎勇著『基本財務会計』税務経理協会  
岩崎勇著『IFRSの概念フレームワーク』同上  
岩崎勇編著『IASBの概念フレームワーク』同上

## ●受講上の留意点

積極的に授業に参加して下さい。